



データシート・作成・画像生成

正しい画像を探して、何時間も費やしていますか？ 今では、説明するだけで済みます。

画像生成は、説明文から画像を作成し、ご希望に応じて地域と天気に合わせて、被写体を切り抜きます。マーケティング、営業、社内コミュニケーションのために、Image Studioでアプリから、またはAPIで利用できます。

一目で分かること

最大2048 × 2048ピクセルの三段階の品質ティア、七つのフォーマットプリセット、ジョブごとに最大8枚の画像、地域と天気を扱うプロンプト最適化、背景の削除、90のテンプレート。

01・概要

ストック写真は、どうもしっくりこない？ 今では、ご自身のモチーフを作れます。

ニュースレターにはカバー画像が、展示会のブースにはモチーフが必要です。画像ライブラリを探し回る代わりに、Image Studioで必要なものを説明すると、適切なフォーマットで、選べる複数の下書きが届きます。

入力

画像の説明、任意のネガティブプロンプト、フォーマットとサイズ

解像度

Basicは512 × 512まで、Premiumは1280 × 1280まで、Ultraは2048 × 2048ピクセルまで

出力

ダウンロード用のPNG。切り抜いた被写体は透過背景のWebP

アクセス

Media AI > Image Studio
のアプリ、REST APIおよびMCP



プロンプト最適化

プロンプトオブティマイザー は、画像モデルに向けて説明文を補い、シーンに合わせて場所と光を加えます。ジョブごとにオンまたはオフにできます。

地域と天気

天気コンテキスト を使うと現在の天気が反映され、**場所を強制する** で都市を選べます。選択しない場合は、接続先の場所が適用されます。

フォーマットと枚数

正方形、16:9、9:16、4:3、3:4、ウルトラワイド、またはカスタムサイズ。各ジョブで、選べるように最大8枚の画像を作成します。

ネガティブプロンプト

画像に現れてほしくないものを定義します。既定では、ぼやけ、低品質、歪み、醜さが対象です。

背景の削除

画像を切り抜き モードでは、製品写真の背景を削除できます。新しい画像の生成と切り抜きも、一つの手順で行えます。

Inspire Gallery

インスパイアギャラリー には、製品写真から展示会ブースまで、十の категорияに分かれた90のテンプレートがあります。ワンクリックでプロンプトが適用されます。

02・仕組み

説明し、フォーマットを選ぶ。 画像を選び、使う。

Image Studioでは四つの手順で完了します。REST APIとMCPでは、ご自身のプロセスから画像の生成と背景の削除を行えます。

1

Image Studioを開く

Media AI › Image Studio の下で **画像を生成** を選び、画像の説明を入力するか、**インスパイアギャラリー** からテンプレートを適用します。

2

ティア、フォーマット、文脈を選ぶ

BasicかPremiumかUltraか、さらにフォーマットと枚数を選びます。**プロンプトオブティマイザー** と **天気コンテキスト** は既定でオンです。

3

画像を生成する

下書きがギャラリーに表示されます。ある画像のプロンプトは、ワンクリックで次の回に再利用できます。

4

ダウンロードまたは保存する

画像をPNGとしてダウンロードするか、**Document AIに保存** で任意のWorkspaceに保存します。

技術データ

機能	詳細
ティアごとの解像度	Basicは512 × 512まで、Premiumは1280 × 1280まで、Ultraは2048 × 2048ピクセルまで
フォーマットプリセット	1:1、16:9、9:16、4:3、3:4、ウルトラワイド21:9、カスタムサイズ
ジョブごとの画像数	1から8
出力	生成はPNG。背景の削除はWebP。APIではPNGも選択可能
背景削除の入力	画像ファイル、最大10 MB。APIではpofid経由でWorkspaceのドキュメントも可能
REST API	job/add/paperoffice_imagestudio___generate および paperoffice_imagestudio___remove_bg
MCP	po_image_generate_image_premium_max_1280x1280、po_image_remove_background (/mcp-full)

03・実際の活用

ニュースレター、見積書、支店。 それぞれに、専用の画像を。

ニュースレターのカバー画像

マーケティングが、オフィスビルの前の秋の風景を説明し、16:9とPremiumを選んで、四つの下書きを受け取ります。最も良い画像をPNGでニュースレターに入れます。

見積書用の製品写真

営業が新しい機器の写真をアップロードし、**画像を切り抜き**モードで背景を削除して、被写体を見積書のページに配置します。

二つの支店用のモチーフ

ハンブルクとミュンヘンのために、チームは同じモチーフを二回生成し、そのたびに**場所を強制する**で都市を設定します。地域と天気は、その場所に合います。

よくある質問

どの解像度が使えますか？

Basicは512 × 512ピクセルまで、Premiumは1280 × 1280まで、Ultraは2048 × 2048まで。フォーマットとサイズは、ティアの範囲内で選べます。

ジェネレーターは、地域と天気をどのように把握しますか？

設定がない場合は、接続先の場所から、天気は最新のデータから取得します。**場所を強制する**で都市を設定できます。ジョブごとに**天気コンテキスト**と**プロンプトオプティマイザー**をオフにできます。

生成した画像はどこに保存されますか？

スタジオのギャラリーです。Document AIに**保存**は、画像をPNGとして任意のWorkspaceに保存し、ダウンロードするとローカルに保存されます。

料金はどのように請求されますか？

利用量に応じて、品質ティアによって決まります。現在の料金は料金ページに掲載されています。

はじめに

Image Studioで最初の画像を作成しましょう。

PaperOfficeアカウントにサインインし、**Media AI > Image Studio**を開きます。説明を入力するかテンプレートを選び、フォーマットを設定して、画像を生成してください。

paperoffice.ai/ja/ai-image-generator-gazou-seisei-tekisuto-kara-gazou



モジュールの詳細

paperoffice.ai/ja/ai-image-generator-gazou-seisei-tekisuto-kara-gazou

料金

paperoffice.ai/en/pricing

お問い合わせ

paperoffice.ai/ja/otoiawase